

記者発表（資料配布）

月/日	担当課（室）係名	TEL（代表）	発表者名	資料配布先
7/26（金） 14:00	県立人と自然の博物館 生涯学習課	079 (559) 2001	次長 石田弘明 (小山恵介)	県教委記者クラブ 三田市政記者クラブ

収蔵資料スペシャル企画「標本のミカタ」

第4回「地球のカケラから何がわかる？～岩石・鉱物の科学～」の開催について

1 主旨

人と自然の博物館には190万点を超える資料が収蔵されています。「標本のミカタ」は、こうした資料をふんだんに使い、その面白さや自然の読み解き方を解説するスペシャル企画です。今年度第4回は「地球のカケラから何がわかる？～岩石・鉱物の科学～」と題し、開催中のコレクション展「石ころズラリ～美しい鉱物から珍しい岩石まで～」の展示資料などを例に、岩石や鉱物について解説いたします。

2 展示概要

- (1) 期 日 : 令和元年 8月12日（月・振替休日） 13:00～16:00
 (2) 場 所 : 兵庫県立人と自然の博物館 2階ひとはく多様性フロアほか
 (3) 展 示 物 : 岩石標本、鉱物標本 約300点

3 関連イベント

- (1) ギャラリートーク（参加無料・申込み不要）

「石ころが教えてくれること」

講師：先山 徹（NPO法人 地球年代学ネットワーク 地球史研究所）

13:00～13:30 場所：2階ひとはく多様性フロア

地球のカケラである石ころには、様々な情報がつまっています。鉱物や岩石がもつ色や形などの様々な性質から、どんなことがわかるのかをわかりやすく紹介します。

- (2) オープンセミナー「フズリナ石灰岩を磨いて観察しよう」

担当：加藤茂弘・半田久美子 場所：4階実験セミナー室 参加費：100円（資料代）

13:30～、14:30～、15:30～の3回開催 各回30分程度

各回 定員10名（当日の12:00から4階実験セミナー室前にて受付開始、先着順）

対象：小学生～高校生（幼児は保護者の付添が必要）

フズリナ化石の多数入った石灰岩チップ（金生山石灰岩）をきれいに磨き、化石を実体顕微鏡で観察します。磨いた石灰岩は、説明ラベル、サンプル袋とともに持ち帰りできます。

4 担当

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境評価研究部 研究員 生野賢司

5 展示資料

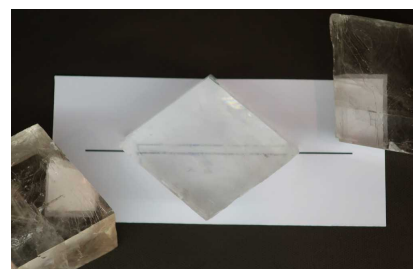
コレクション展の会場では、世界34ヶ国から採取された岩石・鉱物の標本約300点を展示しています。また、「こんにやく石」や「方解石」などを使って、石ころがもつ不思議な性質を実演します。



藍晶石、ガーネット（鉄ばんざくろ石）、
クロム雲母片岩



手で曲げられる「こんにやく石」、
磁石につく磁鉄鉱



複屈折（ものが二重に見える）が
起こる方解石